

不適合情報

2018年12月17日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(A)の点検時、蒸発器伝熱管2本に管理値を超える減肉を確認した。当該伝熱管を閉止。	
2	2号機	非常用ガス処理系(B)の前置高性能粒子フィルタ(第2段)差圧計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
3	5号機	5号機緊急時対策所の空気ポンベラック組立作業において、空気ポンベを転倒させた際、ポンベ容器弁のハンドル部が折損したことを確認した。当該事象の原因を調査し当該弁を交換。	
4	5号機	大湊側避雷鉄塔航空障害灯(最上段、南東向)1箇所が点灯しないことを確認した。当該航空障害灯を点検・修理。	
5	7号機	原子炉建屋(管理区域)での可燃性ガス濃度制御系配管追設工事において、床面はつりで発生したコンクリート屑内に古いタバコの吸い殻を発見した。当該タバコを回収。	
6	その他	荒浜側焼却設備空気予熱器パイロットバーナーに着火不良を確認した。当該バーナーを点検・修理。	
7	その他	潤滑油診断業務の潤滑油精密分析において、委託先の分析手順が公的規格と相違する手順で行われていたことを確認した。当該事象の原因を調査し分析結果の影響を評価。	